

水稻作況試験情報 【令和2年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月9日現在）

移植期以降、6月下旬は平年よりやや高温であったが、7月1半旬は低温となった。降水量は、6月5半旬は平年よりかなり少なく、逆に日照時間は平年に比べ多かった。田植20日後の生育については、草丈はコシカ、ヒノカ、おいでまい3品種とも過去5か年の平均値と同程度であった。茎数は、コシカは過去5か年の平均値に比べやや少ないが、ヒノカ、おいでまいはやや多かった。主稈葉数は全品種ともやや少なかった。

1. 作況試験の方法

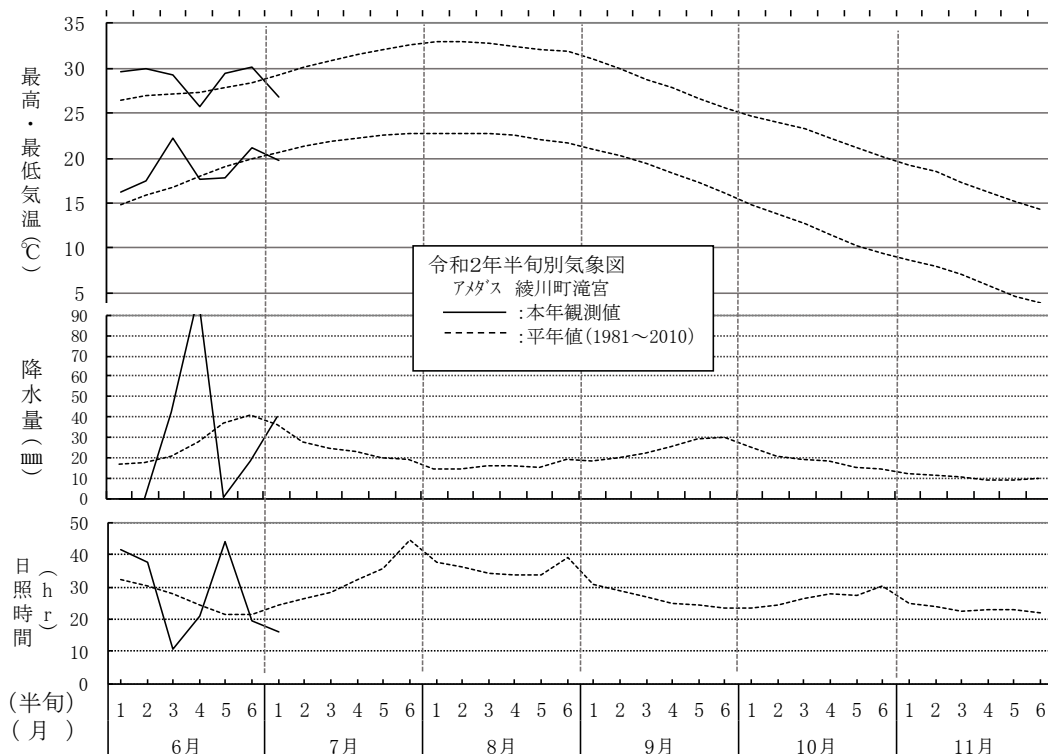
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月29日 移植期：6月19日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/m²（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ（予定）	穂肥Ⅱ（予定）
コシヒカリ	0.3	0.15	0.10
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：13％）
- 7) 1区面積及び区制 1区250m²（コシカ500m²）、2反復

2. 具体的データ

令和2年産水稻 気象表（7月1半旬まで）



令和2年産 水稲作況試験生育調査結果

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時 (6/19)	草丈(cm)	17.5	13.0	4.5	14.2	11.3	2.9	12.6	11.6	1.0
	主稈葉数(枚)	2.9	2.5	0.4	2.8	2.7	0.1	3.0	2.7	0.3
田植20日後 (7/9)	草丈(cm)	35.9	37.6	▲ 1.7	30.6	30.9	▲ 0.3	32.7	33.2	▲ 0.5
	茎数(本/m ²)	187	223	▲ 16 %	270	246	10 %	275	264	4 %
	主稈葉数(枚)	7.1	7.4	▲ 0.3	7.4	7.6	▲ 0.2	7.4	7.7	▲ 0.3
田植30日後 (7/19)	草丈(cm)									
	茎数(本/m ²)			%			%			%
	主稈葉数(枚)									
田植40日後 (7/29)	草丈(cm)									
	茎数(本/m ²)			%			%			%
	主稈葉数(枚)									
播種期(月/日)		5/29	5/30	▲ 1	5/29	5/30	▲ 1	5/29	5/30	▲ 1
移植期(月/日)		6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1
幼穂形成始期(月/日)										
出穂期(月/日)										
主稈止葉葉位(枚)										
穂数(本/m ²)				%			%			%
稈長(cm)										
穂長(cm)										
成熟期(月/日)										

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。